

# 第6期雄武町総合計画後期実施計画 ローリング（見直し）作業）を実施

第6期雄武町総合計画は、平成30年度から令和9年度までの10カ年を期間とする『基本構想』と基本構想をもとに前期と後期の5カ年ごとに策定する『基本計画』、基本計画推進に向けた事業を定める『実施計画』、財源を健全に確保する『財政計画』の4層構造となっています。

雄武町総合計画	
基本構想	期間 10カ年
基本計画（前期・後期）	基本構想をもとに5カ年ごとに策定
実施計画（前期・後期）	基本計画推進に向けた事業
財政計画（前期・後期）	健全な財源の確保

このうち『実施計画』は、各年度の予算編成における基本指針となるもので、社会情勢の変化や時代のニーズに対応するため、毎年度、ローリング（見直し作業）を行っています。

今月号では、本年度のローリングによって位置づけられた主な『新規事業』

および『内容変更事業』についてお知らせします。

なお、これらの事業は、町議会における予算の議決を経て、正式に実施することが決まります。

## 新規・内容変更した主な事業 （事業費は令和8年度実施分）

### I 地域産業の振興と雇用の創出

#### 変更 スマート農業推進事業

3274万円

国営事業などの実施により圃場の大区画化が図られている一方で、農業従事者の高齢化や担い手（働き手）不足が課題となっていることから、営農活動の省力化を図るため、スマート農業（自動操舵システムなど）の導入に向け、情報通信環境の整備を行います。

#### 変更 農業集落施設等設備事業

1100万円

中雄武集落センターについては、施設が完成してから約40年が経過しており、経年劣化による屋根や壁の損傷が進んでいることから、適正な管理運営を行うため、必要な改修などを行います。

#### 変更 町有林脱炭素推進事業

0万円

脱炭素社会の実現に向け、適切に管理された広大な森林資源を有効活用し、Jクレジットを創出することで脱炭素社会の実現を図るとともに、Jクレジットの売却益により、森林整備促進のための財源確保を図ります。

#### 新規 雄武地区（雄武漁港）

##### 水産流通基盤整備事業

3067万円

円滑な漁業活動のため、外郭施設の整備により、航路・港内静穏度の向上を図るとともに、航路・泊地の増深、岸壁の改良を行うほか、上架施設の整備およびレールの再配置などを行い、船揚場利用の安全性向上と就労環境の改善を図ります。

### V 協働によるまちづくりの推進

#### 変更 地域おこし協力隊活用事業

8423万円

引き続き、お試し地域おこし協力隊に係る事業を実施するほか、地域おこし協力隊インターン制度を活用し、全国から地域の活性化に意欲のある人材を呼び込み、地域力の維持向上を図ります。

#### 変更 体育施設整備事業

1084万円

農村広場（野球場）については、内野グラウンド部分の土が飛散などにより薄くなり、利用者に支障をきたしているため、グラウンドの土の補充などを行い、適切な施設管理に努めます。

### II 保健・医療・福祉の充実

#### 変更 特別養護老人ホーム等整備事業

6672万円

特別養護老人ホームの施設や設備について、老朽化などによる維持補修などが必要となっていることから、照明のLED化整備と特殊浴槽などの更新を行います。

#### 変更 医療機器整備事業

2677万円

国保病院の老朽化した医療機器などを計画的に更新し、今後も地域の医療機関として、町民への安心安全な医療提供体制を維持・継続していきます。

### III 教育・文化の振興と拠点づくり

#### 変更 新しい学校づくり事業

2030万円

町内の小中学校すべてにおいて老朽化が進行しており、経年劣化による建物の不具合も目立ってきていることから、将来的な校舎新築に向けた基本計画を策定します。

#### 新規 脱炭素化推進事業

150万円

二酸化炭素排出量を実質ゼロにする『ゼロカーボンシティおうむ』を目指すため、住宅に再生可能エネルギー設備を設置した方へ補助金を交付し、一人ひとりが地球環境について考える脱炭素社会の実現を図ります。

見直し後の『後期実施計画書』に  
掲載されたすべての事業は、町ホーム  
ページと総合政策課窓□で公開してい  
ます。

問 総合政策課政策調整係

